



キーコントローラの設定と検証（ワイヤレスセキュリティ）

・ [キーコントローラの設定と検証（ワイヤレスセキュリティ）](#)（1 ページ）

キーコントローラの設定と検証（ワイヤレスセキュリティ）

標準の Wi-Fi Protected Access（WPA）プロトコルに対するワイヤレスセキュリティをサポートするために、Catalyst IW9167E にはキーローテーション戦略が導入されています。キーコントローラプロトコルは、2 つのデバイス間のパケット交換であり、プロセスの各段階が各デバイスの状態にそれぞれ対応します。アルゴリズムフローは、パケット暗号化用の新しい Pairwise Transient Key/Group Transient Key を生成するために定期的にスケジュールされた一連のタイマーによって制御されます。キーが頻繁に更新されるほど、攻撃時に漏洩する情報量が少なくなります。

CLI によるキーコントローラの設定

キーコントローラを設定するには、次の CLI コマンドを使用します。

1. 無線機で Advanced Encryption Standard（AES）を有効にするには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device# configure dot11Radio <interface> crypto aes enable
```

2. キーコントローラを有効にするには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device #configure dot11Radio <interface> crypto key-control enable
```

3. キーローテーションを有効にするには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device# configure dot11Radio <interface> crypto key-control key-rotation enable
```

4. キーローテーションタイマーを設定するには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device# configure dot11Radio <interface> crypto key-control key-rotation 3600
```



（注） デフォルトでは、AES モードは無効です。設定はすべてのデバイスで同じである必要があります。

CLI によるキーコントローラの検証

キーコントローラを検証するには、次の `show` コマンドを使用します。

```
Device# show dot11Radio X crypto
AES encryption: enabled
AES key-control: enabled
Key rotation: enabled
Key rotation timeout: 3600(second)
```

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。